

演者略歴



木村 哲（きむら さとし）

- 職業感染制御研究会 顧問・初代代表
- 東京医療保健大学 学長
- 東京大学名誉教授
- 東京逡信病院名誉院長
- 公益財団法人エイズ予防財団理事長

1967 年 東京大学医学部卒業、東京大学医学部附属病院などにて臨床研修
1969 年 東京厚生年金病院内科勤務
1970 年 東京大学医学部附属病院第一内科医員
1971 年 東京大学医学部附属病院第一内科助手
1973 年 ペンシルバニア大学医学部生化学教室に留学
1976 年 東京大学医学部附属病院第一内科医員
1980 年 国立がんセンター研究所内分泌部室長、内科併任
1986 年 東京大学医学部附属病院感染免疫内科助教授
1995 年 社会保険中央総合病院副院長
1996 年 東京大学医学部感染制御学教授、東京大学医学部内科第一講座教授(併任)
1998 年 診療科再編により感染症内科教授に変更、糖尿病・代謝内科長併任
1999 年 東京大学医学部附属病院副院長
国立国際医療センター・エイズ治療研究開発センター長併任
2006 年 東京逡信病院院長
2013 年 東京医療保健大学学長に就任、現在に至る

感染症、感染制御を専門領域とし、日本内科学会理事長、HIV 感染症の治療に関する研究班班長、日和見感染症の治療に関する研究会班長、日本感染症学会会長、日本エイズ学会理事長、日本環境感染学会理事長等を歴任し、内外の感染制御学、内科学、感染症学の中核的指導者、研究者としてご活躍されました。さらに、厚生労働省エイズサーベイランス委員会、エイズ拠点病院のあり方に関する検討委員会、HIV 感染判定委員会、中央薬事審議会臨時委員、公衆衛生審議会専門委員など多くの役職を歴任、Infection Control Doctor(ICD)の認定制度の設立など、広く感染症・感染制御の発展に寄与されました。